

見える化要件に基づき、介護職員等処遇改善加算の取得状況を報告し、職場環境等要件の改善に向けた取組を下記に掲示致します。

## 【介護保険サービス】

### 介護職員等処遇改善加算の取得状況

事業所名	サービス名	令和7年4月以降に算定する 処遇改善加算の区分
デイサービス陽だまり	認知症対応型通所介護	処遇改善加算Ⅰ
デイサービスさくら	通所介護 通所型サービス(独自)	処遇改善加算Ⅱ
ゆいわかば	訪問介護 訪問型サービス(独自)	処遇改善加算Ⅱ

### 職場環境等要件の改善に向けた取組内容

区分	職場環境等要件項目	当法人の取組
入職促進に向けた取組	事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築	複数の事業所での採用試験を実施し、求職者のマッチングの向上に努めた。
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築(採用の実績でも可)	資格を問われない職種において、経験の有無にこだわらず、他業界からの転職者や、主婦、高年齢者を採用した。
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	近隣の中学校からの職業体験を受け入れ、地域貢献事業として事業所の季節行事に近隣の児童を招待し異世代交流を実施した。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	キャリアパスや、本人の希望に沿った研修の受講をし、人事考課面談の際にその生かし方等を話し合い、人事考課と連動して賞与、一時金、給与、処遇改善の金額を変更した。
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保	人事考課面談を年に1～2回実施し、定期的な相談の機会を設けた。
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	育児短時間勤務の対象を子が小学校終了時までとし、ライフワークバランスを重視した働き方を継続できるように配慮した。(法人内託児施設整備済み)
	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	週当たりの勤務時間数20時間以上の職員に対し、正社員への転換の希望の有無を年度末に確認し、希望者には面接を実施し、正社員転換を実施した。
	有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標(例えば、1週間以上の休暇を年に●回取得、付与日数のうち●%以上を取得)を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている	シフトづくりの際に、希望休と有給休暇の取得希望を確認し、取得しやすいよう管理者から声をかけている。特に年間5日間の有給取得の必要があるが、業務の特性上消化しにくい状況にある職員には個別に声をかけ、シフトの調整を実施している。
腰痛を含む心身の健康管理	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	職員の相談窓口として法人事務局以外に、外部の相談機関と契約し、職員が相談機関を選べるようにした。
	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	ストレスチェックは勤務時間数によらず、全職員を対象に実施した。
生産性向上のための取組	厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築(委員会やプロジェクトチームの立ち上げ、外部の研修会の活用等)を行っている	管理者が集まり、事業所での業務改善の方法などを共有し、業務改善委員会を実施し、記録の見直しや保護者への連絡手段にアプリを導入し業務改善に取り組んだ。
	5S活動(業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備を行っている	5S活動の一環で、毎日掃除をし、書類や備品の整理を年に1回以上実施し、職場全体の環境を整えている。
	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている	介護保険法に規定されたマニュアルを整備し、各職員が同じ手順で業務を遂行できる体制づくりを進めている。
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	各事業所で職員会議を実施、職務ごとのミーティングを実施し、支援内容を改善した。
	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	各事業所で地域の防災訓練に参加したり、事業所の季節行事に近隣住民を招いたり、スーパーが遠い地区にとくし丸が来るよう調整し、地域住民と交流した。
	利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	毎月行っている職員会議の中で定期研修を実施し、ケア方針や制度に関する学びの機会としている。法人理念を所内に掲示し、理念に基づく支援を実践した。

【障害福祉サービス】

福祉・介護職員等処遇改善加算の取得状況

事業所名	サービス名	令和7年4月以降に算定する 処遇改善加算の区分
ゆいわかば	居宅介護	処遇改善加算Ⅱ
ハイムくるみ(グループホーム)	共同生活援助(介護サービス包括型)	処遇改善加算Ⅰ
えくぼ	就労継続支援B型	処遇改善加算Ⅰ
夢心	就労継続支援B型	処遇改善加算Ⅰ
さくらんぼ	児童発達支援	処遇改善加算Ⅰ

職場環境等要件の改善に向けた取組内容

区分	職場環境等要件項目	当法人の取組
入職促進に向けた取組	事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築	複数の事業所での採用試験を実施し、求職者のマッチングの向上に努めた。
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	地域の防災訓練や体育祭などに準備段階から参加し、地域住民と交流した。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら国家資格等の取得を目指す者に対する研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する各国家資格の生涯研修制度、サービス管理責任者研修、喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修等の業務関連専門技術研修の受講支援等	キャリアアップについての要望など丁寧に聞き取りをしている。研修受講希望者や資格取得のためのシフト調整や試験日等は有給取得ができるよう支援している。
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保	年度初めに人事考課面接を各事業所の管理者と職員とで実施し、夏季、冬期に進捗状況などの確認や、職員からの相談の場を設けている。
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指すための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	法人内に託児施設を設け、子育て世代の職員が安心して業務に集中できる環境を整えている。
	有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標(例えば、1週間以上の休暇を年に●回取得、付与日数のうち●%以上を取得)を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけ等に取り組んでいる	シフトづくりの際に、希望休と有給休暇の取得希望を確認し、取得しやすいよう管理者から声をかけている。有給取得に課題がある職員には個別に声をかけ、シフトの調整を実施している。
腰痛を含む心身の健康管理	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	福利厚生制度としてソウェルクラブに加入し、メンタルヘルスなどの職員窓口は外部の相談機関と委託契約をし、希望者には月1回カウンセリングが受けられるよう体制を整えている。
	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	短時間勤務の従業員にも健康診断の受診を促し、ストレスチェックへの回答も促している。
生産性向上(業務改善及び働く環境改善)のための取組	現場の課題の見える化(課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等)を実施している	月1回の事業所での職員会議と管理者会議により、各事業の課題とその解消に向けての手立てを部門全体で検討し、実施している。
	5S活動(業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備を行っている	毎日掃除を実施し、年に1回以上書類の整理や備品の処理などを実施し、職場環境を整えている。
	業務内容の明確化と役割分担を行い、福祉・介護職員が支援に集中できる環境を整備。特に、間接業務(食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等)がある場合は、間接支援業務に従事する者の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う	間接業務については職員の役割を明確にしルーティン化することで、業務の時間短縮を図り、より支援に集中できる環境を整えている。
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善	月一回の職員会議や研修への参加、個別面談等を通して業務に対するフィードバックを管理者が行い、より良い支援スキルの向上や勤務環境の改善を図っている。
	利用者本位の支援方針など障害福祉や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	個々のスキルに合った研修へ職員を派遣するほか、法人内の虐待防止及び身体拘束適正化委員会の中で、定期的に法人の理念等を確認し合う場を設けている。